

こ い で ひ ろ あ き 小出裕章氏講演会

福島に学ぶ

Huku shima

想像してください。

目の前にあるものを食べても安全か危険か。
子どもたちにマスクを付けさせるかどうか、
畑をするかしないか、逃げるか逃げないか、

日々、このような決断を迫られる中で
福島に住む人たちは今も生活しています。

福島第一原発事故から4年———。

被害は収束するどころか、放射能汚染はますます
拡大し、東北・関東圏にとどまらず、全国規模に
広がろうとしています。

事態収束の目処（めど）は未だ一切立っておらず、
近い将来、この日本で生活する私たち全ての生活が、
このような決断に毎日迫られるであろうところまで、
事態は深刻化しています。

この事態に、なんら有効な手立ても見つからないまま、
日本政府のエネルギー政策は、「経済」を最優先させ、
「原発再稼働」の方向へ進もうとしています。

今回は『福島に学ぶ』をテーマに、
私たちが「福島から問いかけていることは何か」
「原発事故から何を学ぶべきか」を
あらためて考えます。



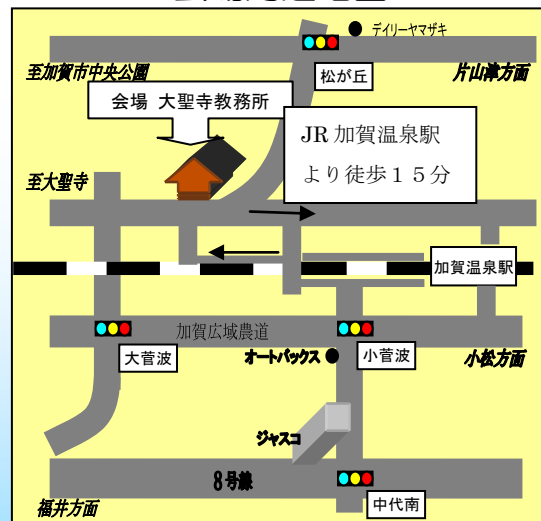
撮影／松岡広樹

講師 小出 裕章

1949年東京生まれ。1968年東北大学工学部入学。1974年より、京都大学原子炉実験所原子力基礎工学研究部門助教。専門は放射線計測、原子力安全。今春、京都大学原子炉実験所を退職。

科学者の立場から、原発の危険性を訴え続ける。（詳細は裏面）

会場周辺地図



2015年

日時 **6月20日** (土)

午後1時30分～4時45分

会場 **常葉会館** (大聖寺教務所)

参加費 **500円** 申し込みは不要です。どなたでも参加できます。

【お問い合わせ】真宗大谷派 大聖寺教務所 [〒922-0425 石川県加賀市大菅波町フ 8-1]

TEL 0761-72-0373 FAX 0761-72-0386

主催：真宗大谷派（東本願寺） 大聖寺教区教化委員会 社会教化小委員会